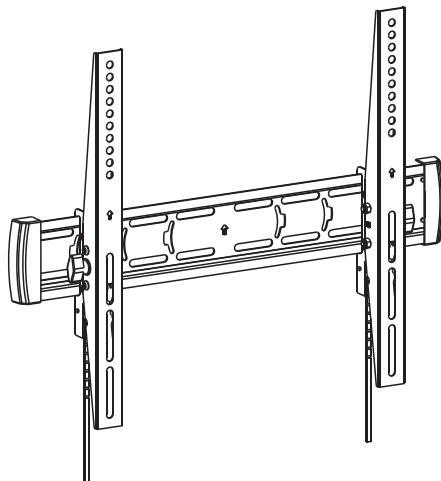


薄型テレビ 上下角度調節付き 壁掛け汎用金具
TV セッターチルト

EI400

設置マニュアル



この度は、お買い上げいただき誠にありがとうございます。

当商品は、DIY（日曜大工）が得意な方でしたら、慎重に作業すれば設置可能です。

しかし、組立・取り付けの不備による事故について保証はございませんので、作業に際しましては十分にご注意くださいようお願い申し上げます。

基本的には、お近くの内装業者・電設業者へ依頼をされる事をお勧めします。



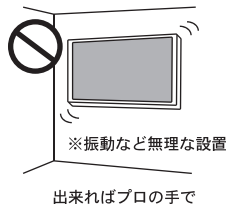
組立不良・取り付け不良、および天災等による事故・損害については、一切の保証はございませんので、ご了承ください。

- ・安全性を十分に考慮し、設置中に怪我や部屋にキズを付ける事の無いよう注意下さい。
- ・設置にあたっては、十分な作業スペースを確保してください。
- ・取り付け工事は2名以上で行うことを強く推奨いたします。
- ・テレビの壁掛け以外のご使用、部品の改造等はしないでください。
- ・設置中に少しでも不安を感じた場合は、作業を中断し、お近くの内装業者・電設業者にご相談ください。

設置にあたって：必ずお読みください

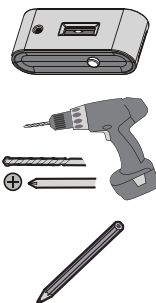


- 必ず耐荷重強度のある壁や壁裏の間柱（スタッド）にしっかりと設置してください。無理な設置はテレビの落下、大怪我に繋がります。石膏ボード壁のみへの設置はお止めください。
- コンクリートやレンガ壁に設置する場合、専門業者に依頼するようにしてください。
- 電源コードや配線にキズを付ける事の無いように注意ください。火災などの原因になります。
- 設置の際は、テレビや周辺機器の電源をコンセントから抜くようにしてください。
- 以下の場所には設置をしないでください。
 - ・振動があるような不安定な場所
 - ・人がぶら下がったり、寄りかかったりするような場所
 - ・湿度や温度の高い場所
 - ・テレビの通気が悪い場所（エアコンの側、天井のすぐ側等）
 - ・開閉するドアの側
 - ・その他、テレビ設置に不適格だと思われる場所



設置にあると便利な道具

- 1) 間柱センサー
壁裏にある間柱を見つけるのに便利です。
細い針（検知針）やキリを壁に刺して代用する事も可能です。
- 2) ドライバー
ネジ頭のサイズに合わせて、数種類があると便利です。
- 3) ドリルドライバー
電動ドライバーです。壁のネジ穴の下穴を開けるのにも使えます。
- 4) ペン
壁にネジを打ち込む位置をマーキングします。
- 5) メジャー
床からの距離を測ったり、金具の水平を取る時などに使用場合があります。
- 6) 柔らかい布
設置の過程で、床などにテレビを置く事になります。下に敷いてテレビを保護します。
- 7) 軍手
手を保護します。テレビを持つ時は滑らないように素手が良いかもしれませんが。



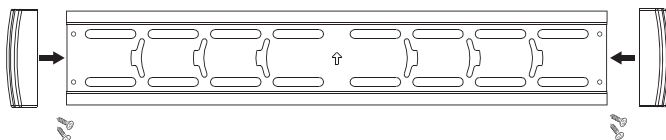
さあ、設置・・・の前に

- 設置前にテレビと金具の適合を必ずご確認ください。
- 設置に必要なネジ類は付属しています。しかし壁の状態によっては若干短かめのネジがあると作業がしやすい場合があります。その時はホームセンター等でご用意下さい。

付属部品リスト一覧

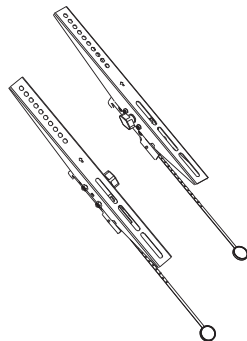
以下の部品が全て揃っているかをご確認ください。もし足りない部品がある場合、ご購入店にご連絡ください。

A 壁面ベースプレート（壁にボルト打ちします）



※予めプレートの両端にカバーをネジで取り付けておいてください。

B テレビブラケット × 2 個 ※左右対照



● 以下のネジについては別途、透明の袋に同梱しております。



M4 × 14mm ボルト 4 本



M4 × 25mm ボルト 4 本



M5 × 25mm ボルト 4 本

●ネジパッケージ M（ネジ袋にナンバリングがしてあります）

テレビと金具の接合に使用する部品です。全ての部品を使用するわけではありません。

M-A



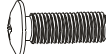
M5 × 14mm ボルト
4 本

M-B



M6 × 14mm ボルト
4 本

M-C



M8 × 20mm ボルト
4 本

M-D



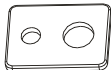
M6 × 30mm ボルト
4 本

M-E



M8 × 30mm ボルト
4 本

M-F



角型ワッシャー 4 個

M-G



小型スペーサー 8 個

M-H



スペーサー 4 個

●ネジパッケージ W（ネジ袋にナンバリングがしてあります）

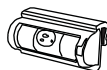
壁に金具を取り付ける際に使用する部品です。全ての部品を使用するわけではありません。

W-A



壁用ラグボルト
5.5 × 50mm - 6 本

W-B



水平器 1 個

W-C



壁用ワッシャー
6 本

※壁の状態によって、少し短めのネジがあると作業がしやすい場合があります。その時はホームセンター等でご相談下さい。

ステップ 1

ブラケットの可動部の確認



設置後、快適なメンテナンスをする為に、以下の点を確認してください。

① ロック解除用の紐について

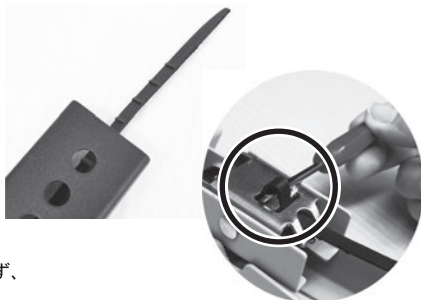
ロック解除用の紐は、画像のような形状をしています。
下方向へ引っ張る際に、紐の凹凸が引っかかることで、
ロックを解除する仕組みとなっております。

紐を、上方向へずらし調整することが可能ですが、
下方向へ戻す事がやり難い構造となっております。

上方向へ引っ張りすぎないようにご注意ください。

上方向に紐を引っ張りすぎるとテレビの下部まで紐が届かず、
ロック解除が困難となる可能性がございます。

テレビの大きさによりテレビ下部まで紐が届かない場合は、
壁に取り付ける前に紐を下方向へ調節してください。



紐をずらす作業が難しい場合は、
マイナスドライバー等で紐を
少し上にあげてから調整してください。

② スプリング（バネ）の引っかかり位置の確認

図の位置にスプリングバネが掛かっている事をチェックします。

上下左右にずれている場合、ペンチ等で正しい位置に直してく
ださい。

※特に上下に別の位置にバネが掛かっている場合、必ず正しい
位置に付け替えて下さい。



③ ロック機構の動きを確認する

お買い上げの金具は、従来の金具のように設置の最後に、ネジでブラケットを固定する必要がありません。
設置前に機構の動きをよくご確認ください。

※下の写真はEI400チルトの写真になります。

ベースプレートをブラケットのフックに引っ掛けて押し当てます。



1

ゆっくり押し当てると、徐々にロック部のバネが伸びていきます。



2

「パチンッ」と音がして、ロック部の爪が掛かります。これでOKです。



3

解除用の紐を引っ張って、ロックを解除します。プレートを外します。



4

解除できない場合は、紐を斜め(テレビ側)に引っ張ってください。



5

起き上がったロック部を指で押して元に戻します。



6

ステップ 2

テレビブラケットの取り付け

1 テレビ背面にブラケットをあてがいます。

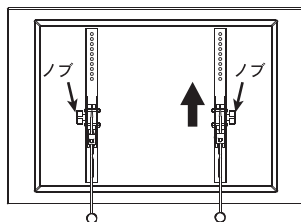
図を参考にブラケットをテレビ背面のネジ穴にあてがいます。

角度調節ノブを外側にして下さい。

左右を間違えないように設置をお願いします。

どれかのネジ穴に合うはずです。

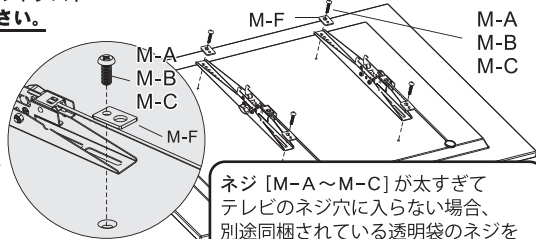
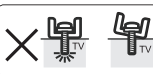
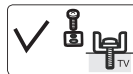
万一、テレビの背面のネジ穴とブラケットのネジ穴が合わない場合、テレビの壁掛けは出来ません。



2 テレビの背面が平面の場合の取り付け

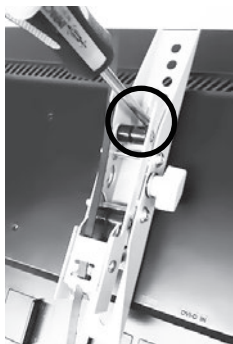
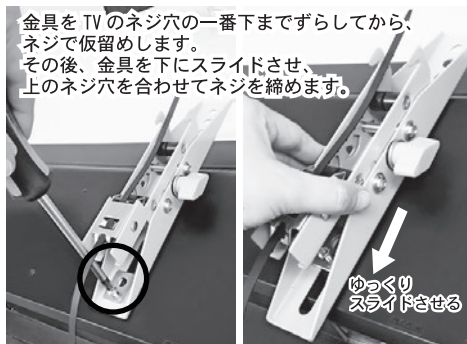
テレビブラケットをテレビに取付します。下記のイラストを見て**金具の上下を間違えないようにしてください。**

ネジ穴を合わせて、ネジ【M-A～M-C他各種】とワッシャー【M-F】で取付をします。テレビに合うネジがない場合、お手数ですがホームセンター等でご用意下さい。

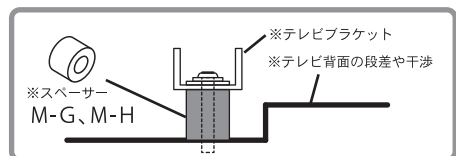


テレビのネジ穴が 100mm 間隔の場合

以下の手順を参考に取付けて下さい。

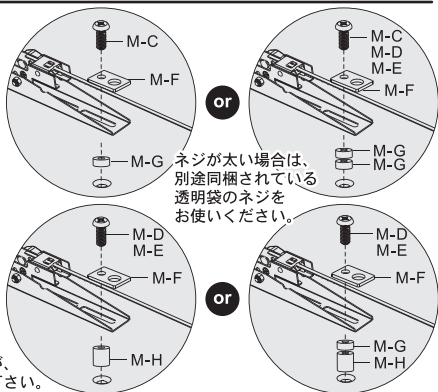


3 テレビの背面に段差がある場合、もしくはネジが長すぎる場合の取り付け



テレビに段差があったり、ネジが長すぎる場合、付属のスペーサーを使って、段差などを埋めます。最適なスペーサーのつまみ合わせ方については、右図を参考にお手元のテレビに合わせて下さい。

※ワッシャーには2箇所穴が開いていますが、ネジの太さに合わせてどちらかを使用して下さい。



ネジが太い場合は、別途同梱されている透明袋のネジをお使いください。

ステップ 3-A

壁の強度の確認と下穴の開口



テレビ壁掛けの最重要ステップです。

取り付けは、慎重・確実に作業するようにしてください。

壁面への取付不備による事故・損害については、一切の保証がありません。少しでも不安に感じたら、お近くの内装業者・電設業者に相談してください。

最重要ポイント

壁裏の間柱や強度の強い壁に設置を！！石膏ボードのみへのネジ打ちでは強度不足です！

●壁の構造について（必ず耐荷重のある壁への設置を！）

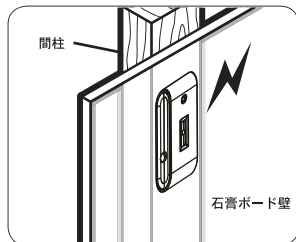
設置は補強のある壁、もしくは壁裏の間柱（スタッド）に行ってください。石膏ボード壁の場合、ボードのみの部分にネジ打ちする事の無いよう、十分に注意ください。壁裏の間柱を見つけるにはホームセンター等で売っている壁裏センサー（1500 円程度）やキリを更に細くした検知針が便利です。

●間柱を見つけたら

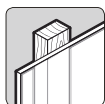
間柱を発見した場合、間柱の「中央」にネジを打つ必要があります。間柱の端にネジを打つと強度が不十分だったり、間柱が割れてしまう事もあるので注意しましょう。詳しくは、センサーや検知針の説明書をご覧ください。

●コンクリートやレンガ壁について

コンクリートやレンガ壁への設置は、難易度が高い施工になります。お近くの内装業者等の専門業者に依頼してください。個人での設置は絶対に行わないようにしてください。



●一般的な石膏ボード壁の場合
壁裏センサーを使用して間柱を見つける。
キリ等を使う場合、何度か刺して柱の中央を見つけてみましょう。



間柱に設置を

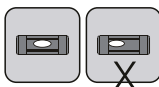
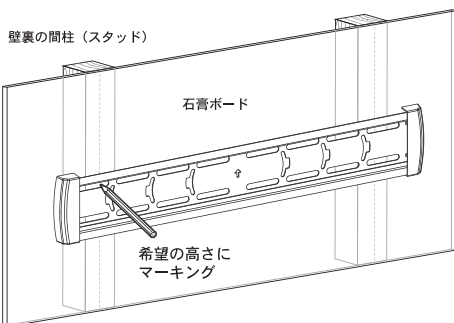


壁裏センサー



マーキング

壁裏の間柱（スタッド）



目視&水平器等を参考に
水平に設置を！

1 設置位置の確定

現在の主流である石膏ボード壁の場合、上記を参考に壁裏の間柱（スタッド）を見つけてください。

間柱は一般的に 40 ～ 45 センチ幅で設置されている事が多いようです。ご参考ください。

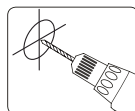
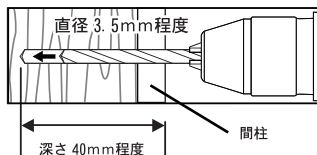
間柱が確定したら、ベースプレートを用いて、左図のようにネジ穴にマーキングをします。

2 ネジ打ち用下穴の開口

壁を横から見た断面図（下）を参考にして、ネジ打ち用の下穴を開けます。電動ドリルがあると便利です。

壁にキズをつけますので、慎重に作業を行ってください。

下穴を開けておくと [ステップ 3-B] が楽になり、工事の失敗の可能性が下がります。



下穴は真っ直ぐに
開けるよう注意を

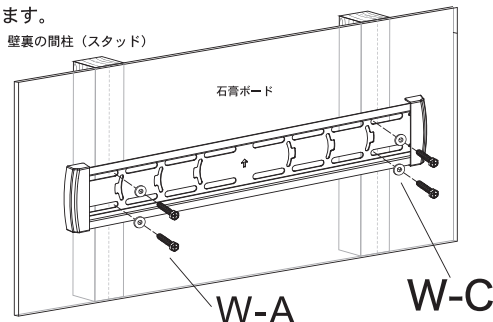
ステップ 3-B

壁面への金具の取り付け



壁へのネジ打ち

最も大切な部分です。下図を参考に壁用ラグボルト [W-A] を使用して金具を壁面にしっかりと打ち付けます。



ご注意

設置は自己責任です。必ず間柱などに設置を！！ネジ打ち後、少しでも違和感を感じたら（ネジの空効き等）設置を中断し、専門業者に相談してください。

ステップ 4

テレビブラケットと金具本体の組み立て



二人での作業を推奨

テレビを壁面ベースプレートにロックします。図を参考に慎重に行ってください。ロックがしっかりと壁面プレートに対して掛かった事を確認するまで、テレビをしっかりと保持してください。気を抜きますと、ロックが正しく掛かっていなかった場合、テレビの落下の可能性があり、大変危険です。

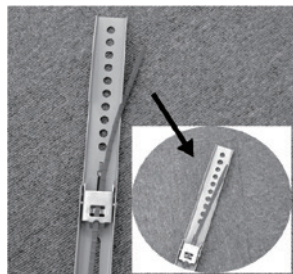
まず、3Pの「**③ ロック機構の動きを確認する**」をもう一度良く見て、ロック機構の基本的な仕組みを確認してください。確認後、ロック部を指で押して、ブラケットとロック部が平行にします。これで、設置の準備完了です。

★ポイント

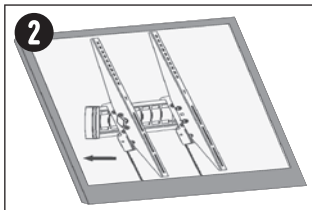
ブラケットを壁面プレートに引っ掛ける前にご確認ください。

紐が画像のように、ブラケットフック部分に引っかかった状態で壁面プレートとの組み立てを行わないでください。

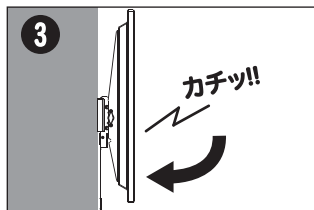
ロック解除の際に、紐をうまく引っ張ることができず、ロックが解除されない可能性がございます。



テレビ背面のブラケットのロック金具部を押して、ブラケットとロック部が水平である事を確認します。



2名以上でテレビを持って、壁面ベースプレート上部にブラケットを引っ掛けます。



ゆっくりとテレビ下部を壁面プレートに押し当てます。ロック機構が働いて、テレビが自動でロックされます。



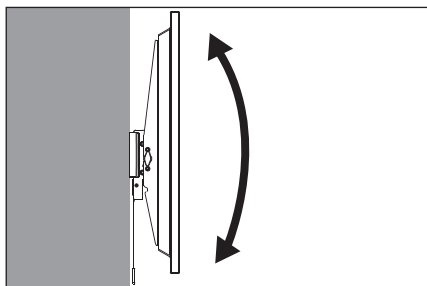
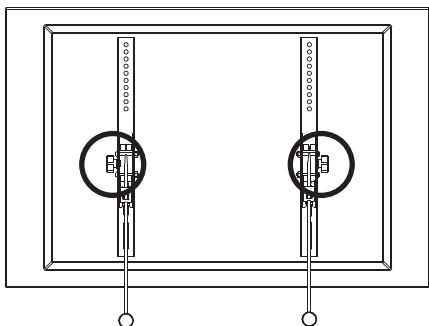
ご注意

テレビの落下に注意して、必ず2名以上で作業してください。

ステップ 5

上下角度調節について

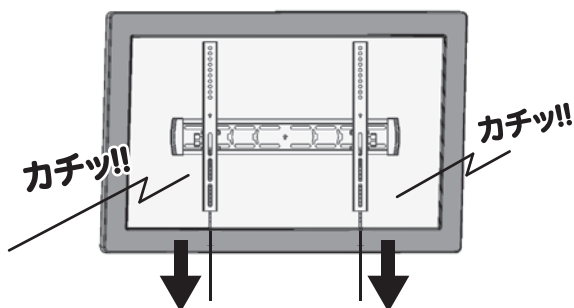
下図の丸の中にある左右のノブを緩めてテレビの角度をお好みの上下角にして、ノブを固定して下さい。



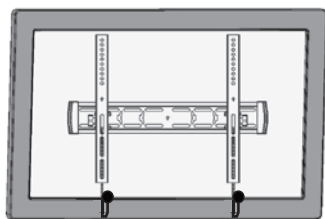
ステップ 6

テレビを外す場合（メンテナンス）

テレビを外す場合、下図のようにブラケット紐を引っ張ります。ロックが外れる音がします。ロックが外れれば、テレビは上側に外れます。

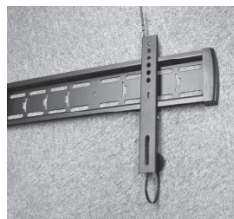


紐を引っ張ると写真のようにロックが解除



★ポイント

紐がテレビ下部から見える場合、左図のように折り曲げてください。



二人での作業を推奨

配線や電源コードが外れている事を確認後、二人以上で、慎重にテレビを外します。



テレビの落下に注意して、必ず2名以上で作業してください。

